

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県平和創造の森公園	対象年度	令和5年度
------	-------------	------	-------

【目次】

I. 履行確認・評価		
1. 維持管理業務	1
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
(8) 植栽管理		
2. 運營業務	4
(1) 利用実績		
1) 利用者数		
2) 施設稼働率		
(2) 運営企画		
(3) 受付・接客		
(4) 広報		
(5) 情報管理		
3. 自主事業	7
II. サービスの質の確認・評価	10
III. 財務状況の確認・評価	12
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価	14
1. 目標		
2. 評価結果		
附表 経営状況分析シート	16

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県平和創造の森公園	対象年度	令和5年度
指定管理者	沖縄文化スポーツインベーション株式会社 指定期間: 令和5年4月～令和9年3月	所管課	環境部 環境再生課

I. 履行確認・評価

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉 ①トイレを常に清潔に保つ。 ②トイレトーパーのストック充実。 ③園内の清掃 【年度計画書P3】 【事業計画書P60】	○	×	①中央駐車場、多目的広場、東側のトイレの清掃(毎日)。 ②記載なし。 ③ピロティの消毒・掃き掃除(毎日)、駐車場の枯葉掃除(週2)。	①日報で確認。 ②写真で確認 ③月報で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。
〈定期清掃〉 ○一般廃棄物処理業務として再委託。 【年度計画書P6】	×	○	○委託により実施	○ヒアリングで確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①トイレ、シャワー室、遊具、園路、樹木等について、1日2回以上の日常点検を行う。 ②浄化槽点検は業者に再委託。 ③電気保安点検は業者に再委託。 ④給排水設備点検は業者に再委託。 【年度計画書P3,6】	○	○	①トイレ、シャワー室、遊具、園路、樹木等について、1日2回、日常点検を実施。 ②浄化槽点検は再委託により実施(309人槽は月2回、180人槽は年4回)。 ③電気保安点検は再委託により実施(年6回)。 ④水道検査を実施(年1回)。	①ヒアリングで確認。 ②-④月報(点検票)で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
○機械警備業務により再委託。 【年度計画書P6】	×	○	①お手植木周辺は常時センサー及びカメラ警備を実施。 ②管理事務所、タンク室、多目的広場倉庫は常時センサー警備を実施。 ③閉園時間中は夜間1回の巡回警備を実施。	①②機械警備報告書で確認。 ③巡回警備日報で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・当該期間中に不審者等の異常無し。 【課題】 ・無し。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
○日常点検によって故障箇所を確認し、修繕を実施。 【年度計画書P5】	○	○	①電気室内の接地改修工事。 ②乗用草刈機の部品交換。 ③トイレ内手洗い器の取替工事。 ④園内管理用車両の修繕・部品交換。 ⑤記念の森エリア内の間伐作業実施。 など	①③月報で確認。 ②④⑤現地で確認。	概ね事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・予算の範囲内で実施された。 【課題】 ・園内施設等の老朽化に伴い、修繕を必要とする箇所も多く想定される。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
○備品購入の計画なし。 【事業計画書P1】	×	×	○備品購入なし。	○備品購入なし。	事業計画のとおり。	【現状分析】 ・昨年度と同様、AEDは購入ではなく、リースで対応できている。 【課題】 ・無し。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①1日2回以上の日常点検によって園内の危険箇所を確認。 ②地域を所管する警察や消防と園内の情報共有し、パトロール強化の依頼を行う。 ③様々な状況を想定した防災訓練を年2回実施する。 【年度計画書P3】	○	×	①1日2回の日常点検によって、園内の危険箇所や異常箇所を確認。 ②糸満警察署に依頼し、週1回程度パトロールを行ってもらっている。 ③防災訓練として、消火訓練を1回、放送設備を使った訓練を1回実施。	①ヒアリングで確認。 ②ヒアリングで確認。 ③月報で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。

(7)料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
<p>①レジ機能を導入し、現金だけでなく、クレジットカードや電子マネーでの支払いも可能にする。</p> <p>②日々の売上は、受付業務完了後に売上金と釣銭金の確認を行い、経理本部へ報告し、売上金は定期的に指定銀行口座へ入金する。入金された売上金は経理本部において確認を行う。 【年度計画書P2】</p>	○	×	<p>①記載なし。</p> <p>②多目的広場及びシャワー等の利用料金は、管理事務所の窓口において現金で前払いにより収受後、左記の手順により実施。</p>	<p>①クレジットや電子マネーを利用できるエアペイを導入したが、利用者が少ないため、年度途中で中止。ヒアリングで確認。</p> <p>②現地及び事業報告書で確認。</p>	<p>事業計画のとおり実施された。</p>	<p>【現状分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良好に実施された。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子決済の導入は、支払方法の多様化や経理の簡略化が望める一方で、利用者が少なく、維持費がかかる。

(8)植栽管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
<p>①生物多様性、景観、防災、レクリエーション等、緑の持つ機能を十分に発揮させることを基本方針とし、人々が集い憩える施設造りを目指す。</p> <p>②倒木等の発生予防を図るため、日常の維持管理作業時に折損、傾き、腐朽等の情報を収集し、収集した情報をもとに維持管理を行う。 【年度計画書P3】</p>	○	×	<p>①a 下刈・芝刈について、利用者数の多い区画や園路沿いなど優先順位を設定し、エリアごとに作業を実施。</p> <p>①b 園内の花壇において、週2回散水・草取りを実施。状況を見ながら植替えを実施。</p> <p>②樹木管理について、利用者の視認性、安全性を確保するため、枝打ち及び生垣剪定を適宜実施。</p>	<p>①a 事業報告書及び月報で確認。</p> <p>①b ②月報及び日報で確認。</p>	<p>事業計画のとおり実施された。</p>	<p>【現状分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良好に実施された。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無し。

<p>1. 維持管理業務取組改善案</p>	<p>・今後、園内施設等の老朽化に伴い、修繕を必要とする箇所も多く想定されるため、優先付けを行い、予算範囲内で最大限実施する必要がある。</p>
-----------------------	--

2. 運營業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		R4年度実績	事業計画 (目標値)	R5年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題	
					前年比	計画比		
利用者数	個人利用者数	53,822	55,873	64,748	120%	116%	【現状分析】 ・目標値を達成。 ・前年度比増。 ・9月～10月の利用者増(駅伝関連)。 【課題】 無し。	
	団体利用者数	多目的広場	4,599	6,667	5,333	116%	80%	【現状分析】 ・目標値に未達。 ・前年度比増 【課題】 ・既存利用(サッカー、ドローン)に加え、新たな利用用途の開拓。
		マヤーアブ	0	0	0	-	-	H30年度から洞内立入禁止
		上記以外 (団体での来園、撮影等)	8,982	12,460	5,007	56%	40%	【現状分析】 ・目標値に未達。 ・前年度比減 【課題】 ・大型の自主事業イベントの計画的実施。 ・新たな利用用途の開拓。
計		67,403	75,000	75,088	111%	100%	【現状分析】 ・目標値を達成。 ・前年度比増。 ・個人利用者の増が主な要因。 【課題】 ・団体利用の増加に向けた取組の検討が必要。	

【評価基準 (①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

評価(①利用状況)

A

2) 施設稼働率(利用日/開園日)

【①平日】

	R4年度実績	事業計画 (目標値)	R5年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
多目的広場	30% (56/189)	-	32% (61/192)	107%	-	【現状分析】 ・前年度比増。 【課題】 ・更なる稼働率向上に向けて、新たな利用用途の開拓。
マヤーアブ	-	-	-	-	-	-
				評価(①利用状況)		-

【②土日祝日】

	R4年度実績	事業計画 (目標値)	R5年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
多目的広場	60% (69/115)	-	63% (69/110)	105%	-	【現状分析】 ・前年度比増。 ・主な利用目的はサッカー。 ・芝生養生期間はドローン講習会での利用。 ・前年度に比べ、養生期間を一か月短縮。 【課題】 ・芝生養生期間中の利用方法検討。
マヤーアブ	-	-	-	-	-	-
				評価(①利用状況)		-

【①+②合計】

	R4年度実績	事業計画 (目標値)	R5年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
多目的広場	41% (125/304)	-	43% (130/302)	105%	-	【現状分析】 ・前年度比増。 【課題】 ・更なる稼働率向上に向けて、新たな利用用途の開拓。
マヤーアブ	-	-	-	-	-	-
				評価(①利用状況)		-

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開園日数〉 条例第9条のとおり	記載なし。	302日。 月報で確認。	条例のとおり実施された。	【現状分析】 ・臨時休園：台風(7日)
〈開園時間〉 条例第10条のとおり	記載なし。	(夏期)4～8月 9:00～18:30 (冬季)9～3月 9:00～17:30 現地で確認。	条例のとおり実施された。	【課題】 ・無し。

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①ニーズの多い施設については、ホームページからの予約を可能にする。 ②アンケートの回答率向上。 【事業計画書P13、P15、P28】	○	×	①記載無し。 ②利用者の意見やニーズを把握するために、管理事務所及び多目的広場休憩所にアンケートボックスを設置。アンケートに回答者から抽選で弊社グループの優待等を提供。	①多目的広場等の予約について、グーグルのフォーマットにて予約環境の構築を進めていたが、現段階で対応件数が多いわけではなく、電話・FAXでの対応で足りるという判断から、導入については様子を伺う。 ②現地で確認。	概ね事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ①利用者の利便性の観点から、メール予約も検討が必要。 ②来園者数に比べ、回答者数が少ない。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
○ホームページ、SNS、季刊誌等、各種媒体を活用して広報、宣伝を行う。 【事業計画書P4】	○	○	①公式ホームページを開設・運営し、公園に関する情報を掲載した。 ②イベント情報については、県内の副読誌(レキオ)での掲載を獲得し、周知を図った(掲載回数12回)。 ③Instagramの公式アカウントを作成し、イベントや公園の風景等、年間100件の投稿配信を行った。 ④8月から月に1回、ニュースレターを作成。	①ホームページを確認。 ②副読誌レキオを確認。 ③Instagramを確認。 ④ニュースレターを確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・多様な媒体で周知が行われている。 【課題】 ・Instagramのフォロワーが少ない。(R5年度末時点160名)。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①個人情報の収集 ②適正な管理 【事業計画書 P55,P56】	○	×	①②記載なし。	①②個人情報 (名前、電話番号、住所等の記載がある書類は、事務所内の鍵付きの書棚に置いて管理している。また、パソコン内で保管しているものについては、パスワードを設定し管理している。ヒアリングで確認。	①②事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1.春の蝶類自然観察会	○	×	5/27実施。 自然観察会。 定員10名に対し、 参加4名。	報告書で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然に親しめるイベント。 【課題】 ・参加人数を増やす方法検討
2.帰化植物観察会	○	×	6/10実施。 園内に生息する多種多様な帰化植物の観察会。 定員10名に対し、 参加7名。	報告書で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然に親しめるイベント 【課題】 ・無し。
3.ハイビスカスの栽培と咲かせ方	○	×	未実施。	—	実施できていない。	【現状分析】 ・台風のため。 【課題】 ・無し。
4.平和学習	○	×	未実施。	—	実施できていない。	【現状分析】 ・日程調整がつかず、実施に至らず。 【課題】 ・別の時期での開催も検討すべき。
5.アダン根の筆づくり	○	×	7/16実施。 アダンを使った筆づくりを体験。 定員15名に対し、 参加2名。	報告書で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・植物の利用に関心を持てるイベント。 【課題】 ・参加人数を増やす方法検討

6.樹木自然観察会	○	×	8/19実施。 樹木観察会。 定員10名に対し、 参加9名	報告書で確認。	事業計画のとおり 実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・沖縄の樹木に親しめるイベント。 【課題】 ・無し。
7.ブーゲンビレアの 咲かせ方	○	×	9/23実施。 園芸教室。 定員10名に対し、 参加10名。	報告書で確認。	事業計画のとおり 実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・植物保育に関心を持てるイベント。 【課題】 ・無し。
8.秋のチョウ類自 然観察会	○	×	10/22実施。 自然観察会。 定員15名に対し、 参加11名。	報告書で確認。	事業計画のとおり 実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然に親しめるイベント。 【課題】 ・無し。
9.ウォーキングイベ ント	○	×	未実施。	—	実施できていな い。	【現状分析】 ・日程調整がつかず、実施に至らず。 【課題】 ・別の時期での開催も検討すべき。
10.苗植え体験	○	×	未実施。	—	実施できていな い。	【現状分析】 ・日程調整がつかず、実施に至らず。 【課題】 ・別の時期での開催も検討すべき。
11.文化講座・やん ばるの生態調査か ら「カエルの王国」	○	×	11/18実施。 文化講座「カエル の生態調査」。 定員20名に対し、 参加3名。	報告書で確認。	事業計画のとおり 実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然に親しめるイベント。 【課題】 ・参加人数を増やす方法検討。
12.星空観察会	○	×	未実施。	—	実施できていな い。	【現状分析】 ・天候不良により中止。 【課題】 ・無し。
13.食べられる野草 自然観察会	○	×	11/18実施。 自然観察会。 定員10名に対し、 参加7名。	報告書で確認。	事業計画のとおり 実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然に親しめるイベント。 【課題】 ・無し。
14.盆景づくり体験	○	×	未実施。	—	実施できていな い。	【現状分析】 ・日程調整がつかず、実施に至らず。 【課題】 ・別の時期での開催も検討すべき。
15.文化講座「海を 渡るチョウ・アサギ マダラの話」	○	×	12/2実施。 文化講座。 定員10名に対し、 参加2名。	報告書で確認。	事業計画のとおり 実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然に親しめるイベント。 【課題】 ・参加人数を増やす方法の検討。

16.はじめてのキャンプ体験会	○	×	未実施。	—	実施できていない。	【現状分析】 ・日程調整がつかず、実施に至らず。 【課題】 ・別の時期での開催も検討すべき。
17.マルシェ	○	×	未実施。	—	実施できていない。	【現状分析】 ・日程調整がつかず、実施に至らず。 【課題】 ・別の時期での開催も検討すべき。
18.有用植物自然観察会	○	×	1/13実施。 自然観察会。 定員10名に対し、 参加4名。	報告書で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然に親しめるイベント。 【課題】 ・参加人数を増やす方法検討。
19.帰化植物観察会	○	×	2/24実施。 園内に生息する多種多様な帰化植物の観察会。 定員10名に対し、 参加5名。	報告書で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然に親しめるイベント。 【課題】 ・無し。
20.未来につながる「森のワークショップ」	○	×	2/24実施。 森林育成、資源循環に関する体験会。 参加16名。	報告書で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・森林・木材について学べるイベント。 【課題】 ・無し。
21.愛犬とおでかけ「ワンフェス」in平和創造の森公園	○	×	3/10実施。 ドッグラン、出店販売。 106名参加。	報告書で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・屋外でペットともに親しめるイベント。 【課題】 ・無し。
22.春の蝶類自然観察会	○	×	3/16実施。 自然観察会。 定員10名に対し、5名の参加。	報告書で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 ・園内の自然に親しめるイベント。 【課題】 ・無し。
23.有料レンタル(通年)	○	×	草刈り、ボールなどの貸出。	報告書で確認。	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。
24.更衣室の貸出(通年)	○	×	利用なし。	—	事業計画のとおり実施された。	【現状分析】 ・利用者各々で着替可能なスペースを確保しているため、ニーズが少ない。 【課題】 ・更衣室の貸出スペースの活用方法の検討。
2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	<p>【運営業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケートの回収において、設置箇所の増設やプレゼント企画を行うなど、積極的な試みが見られた。引継ぎ実施して、利用者のニーズを公園運営に反映させていただきたい。 利用者数は、前年比増及び当年目標を達成している。引継ぎ、積極的な広報活動を行い、新たな利活用を提案し、着実に利用者数を増やしていただきたい。 多目的広場の稼働率向上にむけて、例年より芝生養生期間を短縮し、運営できたことは評価できる。次年度も引継ぎ利用者のニーズに沿った運営を期待したい。 <p>【自主事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業実施数は、事業計画数以上ではあるが、計画と実施については、かなり内容に差が生じている。外部との連携を要するものについては、実施されなかったものが多く見られるので、次年度以降は早めに関係者と調整を行い、着実に実施していただきたい。 自主事業については、平和創造の森公園の特色を活かしたものではあるが、実施内容に偏りも見受けられるので、幅広いニーズに答えられるような幅広い内容のイベントを実施していただきたい。 					

平和創造の森公園利用者アンケート(ご意見・ご感想)

ご来園者の皆さまからのご意見・ご要望をお伺い、今後の管理・運営に反映させたいと思いますので、アンケートへのご協力をお願いいたします。

- ①来園日 令和 5 年 / / 月 3 日
- ②性別 男性 女性
- ③年齢 10代未満 10代 20代 30代 40代 50代 60代以上
- ④居住区 沖縄県 (那覇 市) 町 村) 沖縄県外 ()
- ⑤来園数 はじめて ほぼ毎日 週 1~2 回 月 1~2 回 年に数回
- ⑥本日は何名で来園されましたか？
幼児 () 名 小人 () 名 大人 (9) 名 計 (9) 名
- ⑦来園の交通手段をおしえてください
徒歩 自転車 バイク 車 (6) 台 公共交通機関
- ⑧利用の目的をお聞かせください
遊具利用 ウォーキング・ジョギング 自然観察
スポーツ レクリエーション その他 ()
- ⑨施設管理についてお聞かせください
壊れている施設はなかったか、草刈りや清掃が行き届いているか 等
満足 やや満足 やや不満 不満 (改善要望:)
- ⑩施設運営についてお聞かせください
予約や申請方法がしやすいか、マナー違反の利用者を放置していないか 等
満足 やや満足 やや不満 不満 (改善要望:)
- ⑪利用のしやすさについてお聞かせください
障がい者が利用しやすいか、施設の開放時間は適切か 等
満足 やや満足 やや不満 不満 (改善要望:)
- ⑫職員の接客対応についてお聞かせください
満足 やや満足 やや不満 不満 (改善要望:)
- ⑬平和創造の森公園へご意見・ご感想、希望イベント等があればお教えてください

整備が行き届いており、使いやすです。

⑭プレゼント応募ご希望の方はご記入ください

※当選者はニックネームにて園内にて発表をおこない、パスワードは引換時のご本人確認用となります

ニックネーム (木村) パスワード (1111)

最新の情報をお知らせする SNS(Instagram) の
フォローもぜひよろしくお願いいたします。



Ⅲ. 財務状況の確認・評価

1. 収支

(1) 収入

収入項目		R4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	R5年度実績	前年比(%)	計画比(%)	特記事項(変更理由等)
利用料金収入	多目的広場	330,900	250,000	-	335,700	101%	134%	
	広場休憩所(シャワー)	1,100	0	-	700	64%	-	
	計	332,000	250,000	-	336,400	101%	135%	
指定管理料		33,814,000	32,153,000	-	32,153,000	95%	100%	
自主事業収入	備品貸出	7,300	50,000	-	16,800	230%	34%	
	イベント	109,700	550,000	-	106,600	97%	19%	
	自動販売機	-	-	-	-	-	-	
計		117,000	600,000	-	123,400	105%	21%	
雑収入		32	0	-	0	0%	-	
合計(A)		34,263,032	33,003,000	-	32,612,800	95%	99%	
【現状分析】 ・サッカーやドローン講習会による利用に伴い、多目的広場の利用料金収入が計画額に達した。 ・自主事業は、大規模イベントの未実施や参加人数が少数であることにより、計画額に達しなかった。								
【課題】 ・自主事業の募集方法の工夫及び計画的な実施が必要。								

(2) 支出

支出項目	R4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	R5年度実績	前年比(%)	計画比(%)	特記事項(変更理由等)	
人件費	18,342,796	17,742,000	-	17,129,608	93.4%	96.5%		
消耗品費	883,282	1,000,000	-	1,045,578	118.4%	104.6%		
印刷製本費	2,420	100,000	-	0	0.0%	0.0%		
通信運搬費	247,977	150,000	-	127,552	51.4%	85.0%		
保険料	53,690	75,000	-	168,860	314.5%	225.1%		
租税公課	2,132,136	1,800,000	-	2,091,168	98.1%	116.2%		
広告料	103,202	150,000	-	118,580	114.9%	79.1%		
事務費その他	174,726	60,000	-	21,065	12.1%	35.1%	支払手数料	
燃料費	305,619	400,000	-	472,411	154.6%	118.1%		
光熱水費	2,858,337	2,000,000	-	2,407,732	84.2%	120.4%		
修繕費	2,616,004	2,379,000	-	949,876	36.3%	39.9%		
委託料	3,950,802	-	-	-	-	-		
委託料(広報)	1,200,000	5,170,000	-	4,115,092	134.5%	79.6%		
使用料及び賃借料	775,650	600,000	-	1,382,306	178.2%	230.4%		
備品購入費	0	0	-	0	-	-		
その他管理費	278,343	1,100,000	-	2,000,062	718.6%	181.8%		
小計(B)	33,924,984	32,726,000	-	32,029,890	94.4%	97.9%		
自主事業支出	107,173	150,000	-	57,853	54.0%	38.6%		
合計(B)	34,032,157	32,876,000	-	32,087,743	94.3%	97.6%		
【現状分析】 ・車両の導入により、保険料及び賃借料が計画比大幅増となった。								
【課題】 ・修繕については、優先順位の高い箇所から、最大限実施していく必要がある。								

2. 経営分析指標

評価指標	R4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	R5年度実績	前年比(%)	計画比(%)	特記事項(変更理由等)
事業収支(C) (収入(A)－支出(B))	230,875	127,000	-	525,057	227%	413%	
収益率 (事業収支(C)／収入(A))	0.67%	0.38%	-	1.61%	240%	418%	
利用料金比率 (利用料金収入／収入(A))	0.97%	0.76%	-	1.03%	136%	136%	
人件費比率 (人件費／支出(B))	53.9%	54.0%	-	53.4%	99%	99%	
外部委託費比率 (外部委託費合計／支出(B))	15.1%	15.7%	-	12.8%	82%	82%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)／利用者数)	505	438	-	427	98%	98%	R4利用者 67,403人 R5利用者 75,088人
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料／利用者数)	502	428	-	428	100%	100%	R4利用者 67,403人 R5利用者 75,088人
【現状分析】 ・公園利用者の増加により、利用者あたり管理コスト、利用者あたり自治体負担コストともに、前年度より低くおさまっている。							
【課題】 ・令和5年度は事業収支が黒字であるが、引き続き、安定した黒字収支にむけた取組が必要。							

評価(③財務状況) **A**

【評価基準(③財務状況)】
 収益率(事業収支／収入合計)
 A: 0%以上
 B: -5%以上、0%未満
 C: -5%未満

Ⅲ. 財務状況の確認・評価 取組改善案	・自主事業収入を増やす取組が必要である。 ・今後も電気料金や物価上昇等の影響を受けることが予想されるため、引き続き、効率的な管理運営に取り組む必要がある。
--------------------------------	--

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支／収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入／収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出／利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	目標設定の考え方	
成果指標	①利用状況	利用者数	69,000	73,000	76,000	75,000	R6:8万、R7:8万5千。 R8以降に9万人。
	②満足度	満足度	80%	80%	80%	80%	80%以上
財務指標	③財務状況	収益率	0%	0%	0%	0%	0%以上

2. 評価結果

評価項目	評価指標	R4年度実績	事業計画(目標値)	R5年度実績	前年比 計画比		現状分析・課題	評価(点数)	取組改善案	R6年度目標値
					前年比	計画比				
成果指標	①利用状況	利用者数	75,000	75,088	111%	100%	【現状分析】 ・目標値を達成。 ・前年度比増。 ・個人利用者の増が主な要因。 【課題】 ・団体利用者数の増加に向けた取組。	A (10)	・団体での公園の活用事例をSNS等で積極的にPRする。 ・多目的広場の稼働率向上に向け、アンケートの要望を汲み上げ、活用方法等を周知する。	80,000
	②満足度	満足度	80%	93%	96%	116%	【現状分析】 ・利用者の満足度は総じて高い。 【課題】 ・無し。	S (20)	・園内施設の修繕、整備等については、一定のアンケート要望があるため、要望に沿って優先づけの上、順次対応していく。	80%
財務指標	③財務状況	収益率	0.38%	1.61%	-	-	【現状分析】 ・収益率は目標値を達成している。 【課題】 ・自主事業収入及び修繕費の執行が計画未達。	A (5)	・自主事業については、募集方法の工夫及び計画的な実施を行う必要がある。	0%
活動指標	④重点取組事項	アンケート回収件数	800	273	374%	34%	【現状分析】 ・前年度比増。 ・目標件数未達。 【課題】 ・来園者数に比べ、回答者数が少ない。	B (0)	・アンケート設置箇所の増設。 ・QRコード読取によるアンケート実施。 ・イベント等、来園者が多数いる状況では手配りで依頼する。	800
総合評価		<p>・利用者数において、年度目標を達成できたことについて評価できる。今後とも団体利用者数の集客を含め、目標達成できるよう取り組んでいただきたい。</p> <p>・財務状況については、自主事業において、計画に比べ大幅な収入減となった。今後は、安定的な収入確保にむけて、計画的な自主事業の運営に取り組んでいただきたい。</p> <p>・アンケート回収件数については、大きな目標設定を行い、目標未達となったが前年度に比べ大幅に増となったのは評価できる。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいただきたい。</p>								A (35)

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

- S : 110%以上
- A : 100%以上、110%未満
- B : 80%以上、100%未満
- C : 80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

- S : 90%以上
- A : 80%以上、90%未満
- B : 70%以上、80%未満
- C : 70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

- A : 0%以上
- B : -5%以上、0%未満
- C : -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

- S : 目標を大きく上回る
- A : 目標を概ね達成
- B : 目標を下回る

【各評価項目点数】

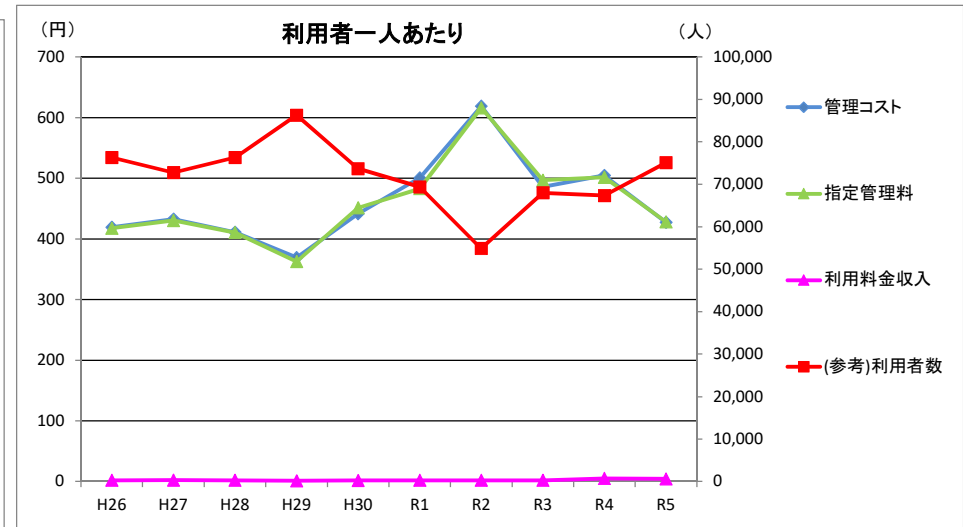
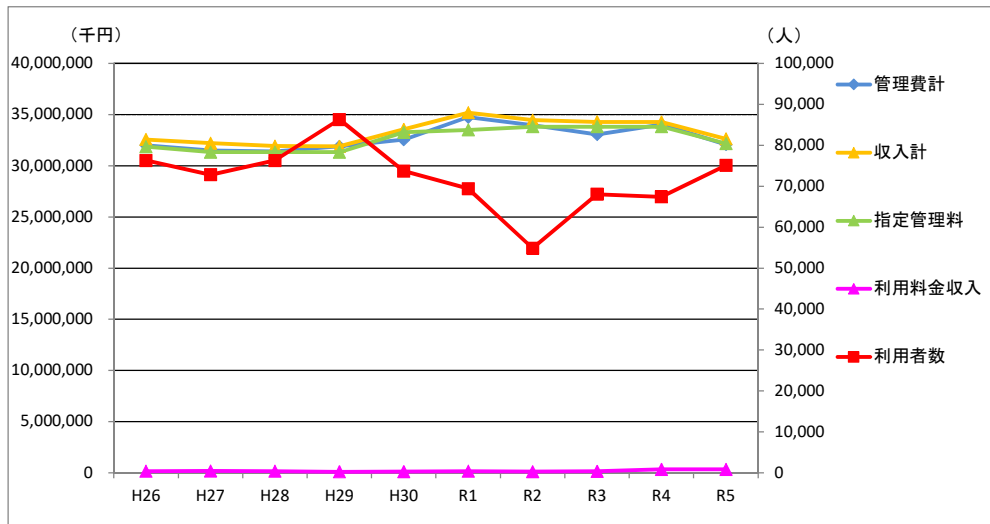
	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

【総合評価基準】

	総合評価基準
S	40点以上 <small>かつ各評価項目において C評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

経営状況分析シート【施設名称: 沖縄県平和創造の森公園】

指標			直営		指定管理																				
			単位	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
成果指標	利用者数	目標	人	-												63,000	66,000	69,000	73,000	76,000	75,000				
		実績	人	107,300	110,359	111,680	123,633	99,030	71,708	57,043	59,254	60,322	76,323	72,784	76,305	86,308	73,711	69,406	54,870	68,026	67,403	75,088			
		目標比	%														117%	105%	80%	93%	89%	100%			
		H24比	%								100%	102%	129%	123%	129%	146%	124%	117%	93%	115%	114%	127%			
財務指標	指定管理料	千円					32,000,000			32,000,000	30,975,000	30,975,000	31,860,000	31,320,000	31,320,000	31,320,000	33,264,000	33,507,000	33,814,000	33,814,000	33,814,000	32,153,000			
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%								99.9%	99.3%	98.1%	99.5%	99.5%	99.8%	98.2%	102.2%	96.4%	99.5%	102.3%	99.4%	100.2%			
	利用料金収入	千円	0				164,000			192,000	158,300	169,050	146,400	172,250	149,150	93,550	120,200	150,100	114,700	132,100	332,000	336,400			
	利用料金比率(利用料金収入/収入計)	%								0.6%	0.5%	0.5%	0.4%	0.5%	0.5%	0.3%	0.4%	0.4%	0.3%	0.4%	1.0%	1.0%			
	雑入等	円	0				0			0	0	299,165	552,267	719,261	30,850	31	93	970,062	83	75	32	0			
	収入計	千円	0				32,164,000			32,192,000	31,484,753	31,782,973	32,558,667	32,211,511	31,921,716	31,887,784	33,548,421	35,174,987	34,453,749	34,286,898	34,263,032	32,612,800			
	管理費計	千円	35,853,000				32,000,000			32,017,000	31,190,271	31,581,811	32,006,400	31,492,250	31,379,805	31,880,987	32,539,175	34,745,236	33,966,880	33,051,752	34,032,157	32,087,743			
	収支	千円					164,000			175,000	294,482	201,162	552,267	719,261	541,911	6,797	1,009,246	429,751	486,869	1,235,146	230,875	525,057			
	収益率(収支/収入計)	%					0.51%			0.54%	0.94%	0.63%	1.70%	2.23%	1.70%	0.02%	3.01%	1.22%	1.41%	3.60%	0.67%	1.6%			
/単位	一人あたり管理コスト	円					323			561	526	524	419	433	411	369	441	501	619	486	505	427			
	一人あたり指定管理料	円					323			561	523	513	417	430	410	363	451	483	616	497	502	428			
	一人あたり利用料金収入	円					2			3	3	3	2	2	2	1	2	2	2	2	5	4			



実績変動の要因分析

R2年度	新型コロナウイルス感染症に関する県対処方針に基づき、臨時休園(計51日間)を行ったことで、利用者数が大幅に減少した。
R3年度	新型コロナウイルス感染症に関する県対処方針に基づき、多目的広場の貸出停止(計100日間)を行ったことで、団体利用者数が低迷したが、個人利用者数は一定程度回復した。
R4年度	前年度から団体利用者数は回復傾向にある一方、個人利用者数が伸び悩んだ
R5年度	個人利用者が増加し、利用者数は、新型コロナウイルス感染症が蔓延する前の水準まで戻りつつある。